

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第4学年

外国語活動

単元名 「This is my favorite place.」

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

グローバル化が進展する中で、言語や文化の異なる相手と、外国語を用いてコミュニケーションを図るには、どうすればよいのだろう。

② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

英語を用いて、学校のことを分かりやすく案内するには、どうすればよいのだろう。

③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ 日本と他国では、学校生活にどのような違いがあるのだろう。
- ・ 場所や道案内のことを、英語ではどのように表現するのだろう。
- ・ 案内する相手や目的に応じて、何をどのように伝えたらよいのだろう。

新しいALTに楽しく学校に通ってもらうために、学校を案内する。

- 1 学校のことを知りたいというALTの思いを聞き、課題意識をもつ。
- 2 日本と他国の学校生活などを比較したり、好きな場所を伝え合ったりしながら、英語表現に慣れ親しむ。
- 3 友達とおすすめの場所を案内し合う。
- 4 ALTにおすすめの場所を紹介しながら学校を案内する。

単元計画の
構想を立てる